



## 北信州の冬の風物詩「よしず張り作業」を 下高井農林高校と長野県が協働で実施します

本格的な冬の訪れを前に、下高井農林高等学校（藤田洋子校長）と長野県北信建設事務所（関 一規所長）は、中央橋で歩行者などを冷たい風や雪から守る「よしず張り作業」を協働で実施します。

**日 時** 令和5年 11月8日（水曜日）  
午前10時00分から午前12時30分まで

**場 所** 一般国道403号 飯山市中央橋

**参加者** 下高井農林高校グリーンデザイン科2年生 21名  
長野県北信建設事務所職員 9名  
合計 30名（予定）

**内 容** 1.8m四方の「よしず」約100枚を中央橋の歩道に設置します。  
下高井農林高校の生徒は、授業で習得したロープワークなど造園技術の実践と地域貢献活動の取組みとして実施します。

**その他** 当日、取材をご希望の報道機関の皆様は、中央橋右岸側にお集まりください。  
駐車場については別添位置図を参照してください。



令和4年 よしず張り作業の様子



くらしの足元、ふと見つめ直す。  
そこからはじまる暮らしの  
ゼロカーボンシフト「くらしふと」

くらしふと信州

WEBサイトはこちら



### 【問い合わせ先】

北信建設事務所 飯山事務所

維持管理課 維持係 山越、(担当)高橋

電話：0269-62-4111（代表）FAX：0269-62-4179

E-mail：hokuken-iiyama@pref.nagano.lg.jp